

令和2年度北海道・東北・新潟県私立学校審議会協議会

1 開催方法

書面開催（新型コロナウイルス感染症の影響）

2 協議議題

議 題	提案道県
○教育に要する園地・園舎の抵当権について	北海道
○定員超過が常態化している高校の収容定員増申請に対する条件付認可について	岩手県
○広域通信制高等学校の収容定員増に係る判断基準等について	宮城県
○学校法人の解散に伴う残余財産について	秋田県
○日本語学校（日本語学科含む）の設置について	福島県
○個人立の各種学校の新設について	山形県

3 報告内容

- 協議会は、北海道ほか東北地方・新潟の1道7県の審議会委員及び事務局職員が参加し毎年開催されており、本年は山形県において開催予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、書面開催となったところでございます。
- 道が提案した議題の「教育に要する園地・園舎の抵当権について」など、全部で6件の議題に関する各県の取扱状況や考え方などについて、書面により協議いたしました。
- 例年、この協議会で協議した議題の中から、全国私立学校審議会連合会総会の協議議題が提出されることになっておりますが、今年度は、岩手県が提出した議題「定員超過が常態化している高校の収容定員増申請に対する条件付認可について」を全審連総会へ提案したところでございます。